

令和7年1月吉日

会員企業 各位

一般社
団法人 日本自動車部品工業会
DX対応委員会 DE部会
部会長 村越 輝美

DX対応委員会 DE部会講演会（ウェビナー）

「デジタル技術がものづくりをスマートに大躍進：

一歩先行くAIと仮想技術の活用事例のご紹介」

日頃、弊会の活動にご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

先日のトランプ前大統領当選による米国外からの関税引き上げ、更に、2024年12月18日、本田技研工業と日産自動車が発行した経営統合に向けた協議に入る報道など、国内の自動車業界に大きな影響を与え、自動車部品業界は変革の岐路に立たされていると感じられる会員企業様も多いと存じます。

こうした状況の中、更に品質改善、原価低減、開発・量産立上げの日程短縮を目的に、3Dモデルやものづくりに関わるデジタルデータの有効活用を検討されている会員企業様を対象に、最新技術「Engineering AI」、「生成AI ChatGPT」、「XR(クロス・リアリティ)」の3つのテーマを取上げ、株式会社電通総研様、日本電気株式会社様、SOLIZE株式会社様のご協力のもと、講演会（ウェビナー）を企画しました。

各分野に精通した専門家が最新動向から、具体的な事例紹介も交えて、わかりやすく紹介します。つきましては、本講演会へ会員企業皆様の関連部門の方にご参加頂きますよう、ご案内申し上げます。

敬具

記

1. 開催日時

ライブ配信：令和7年 2月12日(水) 13:00～16:00（受付開始：12:50頃）

2. 開催方法

Zoomビデオウェビナー

3. 講演会次第

1) 開会の挨拶 13:00～13:10

2) 講演① 13:10～14:00

「Engineering AI ご紹介 ～エンジニアに提案し判断を支援するEngineering AIとは?～」

講師：株式会社 電通総研

技術統括本部 製造エンジニアリング本部 エンジニアリング第1ユニット SPDM技術部
千葉 栄馬（ちば はるま） 様

概要：電通総研では製造業のエンジニアリング業務におけるA I技術の活用に取り組んでいきます。昨今の製造業を取り巻くAI活用状況をご紹介します。「ディープラーニングを用いたCAE サロゲートモデル構築」「生成系AI 技術を用いた形状生成」「AI技術を活用した過去の設計資産の活用」などのトピックスとAI を中長期的に活用していくためのデータマネジメ

ントの方法などを具体的なユースケースとデモ/コンセプト動画とともにご紹介致します。

— 休憩 —

3) 講演② 14:05～14:55

「デジタルネイティブ時代における技術競争力の継承と強化
～生成AI (LLM) の設計業務への適応ご提案～」

講師：日本電気株式会社

エンタープライズコンサルティング統括部 PLMグループ

シニアマネージャー 石田 雄也 (いしだ ゆうや) 様

製造システム統括部 PLMアプリケーショングループ

グループ長 田上 光輝 (たのうえ みつてる) 様

概要：近年、電動化・ソフト化によって益々製品の複雑化が進む一方、ベテラン退職に伴う技術継承が喫緊の課題となっております。設計者や生産技術者の経験・知識を、AI/LLMなどの最新テクノロジーを駆使して形式知化・活用促進し、デジタルネイティブ時代を勝ち抜くにはどうすればよいのか？NECが考える打ち手を事例やデモを交えてご紹介いたします。

— 休憩 —

4) 講演③ 15:00～15:50

「製造業におけるXR(クロス・リアリティ)活用事例のご紹介」

講師：SOLIZE株式会社

デジタルドリブンエンジニアリング事業部 第四技術部 XRクリエーショングループ

グループリーダー 川戸 和臣 (かわと かずおみ) 様

概要：XR技術の導入は、作業効率の向上、エラーの削減、トレーニングの高度化など多方面での利点をもたらします。多様な業種への対応可能性があるXRですが、実現のためにはさまざまな検討要素が存在します。当社では、お客様の特定の状況に応じた技術サポートを提供しており、本公演ではデモ動画を交えながら活用事例をご紹介します。

5) 閉会の挨拶 15:50～16:00

4. 本件のお申し込み、お問い合わせ先

1) お申し込み先

https://www.japia.or.jp/inquiry_detail130/

2) お問い合わせ先

一般社
団法人 日本自動車部品工業会 技術部 担当：大谷、加藤、片桐

TEL. 03-3445-4215 (技術部直通)

E-Mail : gijyutsu@japia.or.jp

5. その他

- ・本講演会に参加ご希望の方は、弊社サイトの申込フォームにご記入頂き、**2月 7日(金)**迄にお申し込み下さい。先着順となります。なお、キャンセルの場合のご連絡は不要です。

- ・参加証は発行しませんが、当日Zoomビデオウェビナーに入室の際、お名前のご確認をさせていただきます。
- ・定員が超過した場合のみ、弊社・事務局からご連絡を致します。
- ・本講演会を円滑に遂行するために、個人情報の一部を記載した名簿を作成して、講師に提供することがあります。
- ・会員企業であっても、ご講演企業様と同業他社の場合は、お断りする場合がありますので、ご容赦下さい。

—以上—